

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 1 区分

【発行日】平成26年12月11日 (2014.12.11)

【公開番号】特開2012-162447(P2012-162447A)

【公開日】平成24年8月30日 (2012.8.30)

【年通号数】公開・登録公報2012-034

【出願番号】特願2012-6060(P2012-6060)

【国際特許分類】

C 0 1 B 3/06 (2006.01)

C 0 1 B 3/00 (2006.01)

H 0 1 M 8/06 (2006.01)

【F I】

C 0 1 B 3/06

C 0 1 B 3/00 B

H 0 1 M 8/06 R

【手続補正書】

【提出日】平成26年10月22日 (2014.10.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

水と接触させて水素を発生する水素発生体であって、
金属を有する基材と、
前記基材上に、針状又はドーム状のシリコン構造物と、を有し、
前記シリコン構造物の高さは $0.1\ \mu\text{m}$ 以上 $1000\ \mu\text{m}$ 以下であり、径は $30\ \text{nm}$ 以上 $10\ \mu\text{m}$ 以下であることを特徴とする水素発生体。

【請求項 2】

請求項 1 において、
前記基材と前記シリコン構造物との間にシリサイドからなる水素貯蔵層を有することを特徴とする水素発生体。

【請求項 3】

請求項 2 において、
前記シリサイドが、 $100\ \text{nm}$ 以上の厚さを有し、Ti を含み、
前記シリコン構造物がドーム状であることを特徴とする水素発生体。

【請求項 4】

請求項 2 において、
前記シリサイドが、 $1\ \text{nm}$ 以上 $100\ \text{nm}$ 未満の厚さを有し、Ti を含み、
前記シリコン構造物が針状であることを特徴とする水素発生体。

【請求項 5】

ガス取り出し部と、水導入部とを備える外装部材を有し、
前記外装部材内部に、請求項 1 乃至請求項 4 のいずれか一に記載の水素発生体を有することを特徴とする水素発生装置。

【請求項 6】

請求項 5 に記載の水素発生装置と、燃料電池とを有することを特徴とする発電装置。

【請求項 7】

請求項 5 に記載の水素発生装置と、水素エンジンとを有することを特徴とする駆動装置

。